

アイ・あい だより



3月号

春の足音が少しずつ聞こえてくるような、やさしい陽ざしが心地よい季節になってきました。今年度も、残すところ後1ヶ月となりました。教育相談をはじめ、保護者交流会や研修会、サマースクールなど、今年度の本校の活動にご参加、ご協力いただき、ありがとうございました。

あなたは継次処理派？同時処理派？ Part2

多くの子どもは、多少の強弱はあっても2つの認知処理スタイルがバランスよく発達するためどちらの認知処理スタイルで教えられても理解できないことはありません。しかし、学習につまずきのある子どもの多くは得意不得意が極端なため、不得意な認知スタイルで教わっても理解が難しくなってしまいます。その場合、学習効果が上がらないだけでなく、苦手意識が強くなり意欲の低下を引き起こし学習すればするほど逆効果になることも考えられます。そこで、得意な認知スタイルに合った学習方法を用いることが大切になります。

継次処理スタイルを生かした学習指導方法の基本

- ① 段階的な教え方（手順をスモールステップ化し、順序立てて取り組ませる。）
- ② 部分から全体へ（始めから全部を提示せず、まずは部分的に、徐々に全体へと広げていく。）
- ③ 順序性の重視（1,2,3と番号順に、また左から右へ、上から下へなど順序性を踏まえる。）
- ④ 聴覚的、言語的の手がかり（聞かせる、読ませる、言わせるなど自分でやってみることを重視。）
- ⑤ 時間的分析的要因（順を追って説明する「まず…」「次に…」「最後に…」など分析的结果を踏まえる。）

同時処理スタイルを生かした学習指導方法の基本

- ① 全体を踏まえた教え方（まずは目的や結論を最初に提示し、全体のイメージを持たせる。「今日は〇〇について学習します。」など。）
- ② 全体から部分へ（一度で全体がわかるように提示し、全体を捉えさせてから部分に着目できるようにする。）
- ③ 関連性を重視（何らかの規則に基づいてグループにまとめるなど、複数の情報を関連づけて学習できるようにする。）
- ④ 視覚的、運動的の手がかり（見せる視覚化、動作する動作化を重視。）
- ⑤ 空間的、統合的（絵や図で示すなど、空間や位置関係で捉えさせる。）

具体的な例を紹介します。漢字は明朝体よりゴシック体の方が見やすい場合が多いなど、他にも次に挙げるような☆有効的な方法がありますが、個人差があります。本人に合う方法で取り組むことが一番大切です。

継次処理派

漢字の学習

- ・画数が少ない漢字から画数が多い漢字へ、という順に学習する。
- ・書き順の通りに教える。
- ・「たて」「よこ」「ななめ」「まげる」「とめる」など書くときの運動の方向を言語化しながら書き取り練習をすると理解しやすい。
- ・漢字を部首（「へん」「つくり」など）に分け、漢字を構成している部分を明確に示してから漢字全体を見せる。
- ・部首の組み合わせを、書くものと書く位置がはっきりわかるよう言語化しながら書き取るよう伝える。「晴れという字は、お日さまの横に青を書く」☆11月号に記載した道村式の唱えて書くことは視覚障害を有する子にはとても有効的な方法のひとつです。

絵を描く

- ・順番に描くので見本を段階的に示すと理解しやすい
- ・写實的に描こうとするため細部に集中して全体が崩れがちなため細かいところに進む前に1回バランスを見る工程をいれると補える。

調理

- ・手順を番号つきで明確にする。
- ・料理工程を写真で並べるなど、「必要な材料→すること→完成」とボード化（見える化）する。



同時処理派

漢字の学習

- ・漢字を絵であらわしたカードを見せ、「水が流れている様子を表しているね」などと漢字の形を意味付けしながら覚える。
- ☆絵カードの絵はシンプルでコントラストがはっきりしたものがわかりやすい。
- ・いろんな漢字を集めた一覧表から、同じ「へん」を持つ漢字を集めさせ、集めた漢字を絵カードとマッチングさせながら意味と読みを学習する。
- 「晴れという字はお日様と青い空を表しているんだね」と漢字の持つ意味を説明する。

絵を描く

- ・細部よりもざっくり全体から描くため完成の全体像イメージを提示すると入りやすい。
- ・迫力や雰囲気再現が得意。

調理

- ・「今日作るのコレ」と完成写真があると理解が早い。
- ・切る場所、混ぜる場所、加熱する場所など空間的に整理（ゾーニング）すると動きやすい。



🌸🌸 相談室からのお知らせ 🌸🌸

いつも、教育相談にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。さて、来年度の教育相談ですが、4月8日以降に電話でご予約ください。(078-751-3291)なお、本校に入学されました幼児児童生徒のサポートを優先的に行うため、新年度当初についてはご希望の日時に合わないこともあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

5月以降につきましては、校外の教育相談を中心に実施していく予定としております。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

